

令和5年度認知症川柳 作品一覧

応募作品数：69句

番号	作品	コメント	ペンネーム（敬称略）	年代	入賞
1	背中なで ひとみあわせて 話しかけ	認知症は恐ろしい病気ではありません。みんながだれでもなるかもしれない病です。笑い飛ばして優しく関わられたらいいですね。	森のくまさん	60	大賞
2	あてにされ 認知症になってる ヒマもない	記入無	モーニング爺さん	70	佳作
3	父母の年 十二も超えても まだ生きたい	記入無	猪俣 美佐子	80	
4	愛車にのり どこへいくのか びっくりし	記入無	猪俣 美佐子	80	
5	なる前に 頭とからだ きたえよう	記入無	久保田 成子	70	
6	あれとこれ 言葉少なに 用済ませ	失語症の如く言葉が出てこず、家族の中では通じ合うお互いにかわす言葉は分かり合う。	中嶋 ヒデ子	70	
7	今 朧 昔の事は 鮮明に	現在や数日前のことは忘れることが多いが意外と過去の事や若いときのことは覚えている	中嶋 ヒデ子	70	
8	携帯を 求めて鳴らす 家電で	無意識に何気なく置いた携帯電話、家の中バックの中だったりして鳴らして音のする方向で確かめる。	中嶋 ヒデ子	70	
9	眼鏡はどこ 頭の上には きがつかず	何気に乗せた頭の植えそれに気づかず探す眼鏡必要な時だけ使用。	中嶋 ヒデ子	70	
10	携帯で 携帯探す 夫婦仲	記入無	風野 又三郎	70	
11	アレ探し これを捜して ツレ探す	記入無	風野 又三郎	70	
12	天下り 付度に勝ち 生き伸びる	記入無	風野 又三郎	70	
13	夫は言う 俺の名前は 忘れるな	花の名前を思い出せず夫に聞くと、名前を答えたが、「俺の名前だけは忘れるな」と笑いながら言う夫。	トミー	70	
14	恩人が 眼鏡捜して 二週間	若いことからお世話になっている人から仕事を引退しても尚お世話になっています。物忘れが激しくなり、車の運転も最近までしていたように話しています。数年前から運転させてもらっていないのに……。そばにイルミとしては悲しい思いをしながらも見守っていました。先日あちこち何か探し歩いているので尋ねて見ると「さっきまであったのに、眼鏡どこやったっけな？」そういって2週間、最後は家族に新しい眼鏡を購入してもらっていました。悲しく残念な思いも感じますが、これからも見守ります。	浜歩きまりお	40	
15	あんた年取ったね。自分はいつも 40歳	記入無	森のくまさん	60	
16	「母ちゃんか」鏡の自分に はなしかけ	記入無	森のくまさん	60	
17	顔見ても どの誰かは 記憶なし	前に面識の有る人、親しく声かけられ相手に聞けず思い出せずに手間がとれる。	中嶋 ヒデ子	70	
18	母の日は 今年もあなたに 感謝状	認知症でつらかったね。今は亡きやさしかった母。晩年はすっかり私のことを忘れてしまったけれど、今でも感謝しています。	トパーズ色の風	70	

番号	作品	コメント	ペンネーム（敬称略）	年代	入賞
19	物忘れ カソクド的に 進行中	記入無	オバタ	80	
20	心配を すぎると進む 一歩かな	精神的な問題でなやみすぎる時。	一途な男	70	
21	認知症 進みすぎでは おそすぎる	未亡人の人が医師に受信した病気が進みすぎて今は県外の施設に入院しているとの事。	一途な男	70	
22	一人身に 小さな事を つつかれて	夫の死去後、一人暮らしの女心の悲しい生活を読んだつもりです。	一途な男	70	
23	どこまでも 歩きつづける 認知症	となりの街で保護されてなにを考えてか？不思議でならない。	野本 ヨシ	80	
24	朝ごはん 食べていないと ハシを取る	50代になった頃の私の母のことです。食べた食器を並べてようやく納得したことを忘れません。	野本 ヨシ	80	
25	くりかえす ババの話に 孫の顔	記入無	越南	80	
26	食後五分 「マンマまだか」と 問うお婆	いま食べたばかりのことも忘れて・・・でも食欲こそ長生きの根源。ばあちゃん、もうちょっと待ってね。	ノンビリ	80	
27	認知症 どこまでも歩く 足まめに	命有る限り歩けるようにと、いつもジョギングしていた知人が認知症になり、警察のお世話に3回もなって家族は仕方なく老人ホームにお願いしました。足が丈夫のために起きた事件でした。	クーニヤン	80	
28	亡き人の 写真を見ても どなた様	夫を亡くした友達の話です。	クーニヤン	80	
29	わすれごと 多々ある暮らし ムーケーゲーよむ	記入無	ババ代	90	
30	マイナンバー 認知症には わからない	記入無	スパーばあちゃん	80	
31	今たべて まだ食べないと いう姑	記入無	スパーばあちゃん	80	
32	すぐ忘れ 昔ばなしに 花さかす	記入無	スパーばあちゃん	80	
33	我が夫 妻忘れてか ごあいさつ	記入無	スパーばあちゃん	80	
34	認知症 幼児はねのけ 餅拾い	家の建前へ。祝の餅巻きの様子。	ボン子	80	
35	かあちゃんと よばれてこたう 九十才	夫の介護した妻の言葉。	ボン子	80	
36	久しぶり 話ははずめど だれだっけ	店先で出会い、あら久しぶりと言って話し出す。話はちゃんと昔の話をしているのだが、どこのだれだったかなかなか思い出せない。家に来てからわかる。	あいちゃん	80	
37	今日こそは やろうと思うが さきまわし	記入無	あいちゃん	80	
38	あちこたねえ 笑顔で点滴 引っこ抜き	祖父の思い出です。気丈で体も頑丈だった認知症の祖父は、数年前に亡くなりましたが、治療が必要な時も泣き言も言わないですが、点滴も自分で抜いてしまって看護師さんを困らせちゃいました。	草むら日和	50	
39	同じ事 楽しく話す 過去の事	近所のおばあさんが会うたび昔の事を楽しく話す時の事を書いた。	つくし	70	
40	園芸が 心いきいき 笑顔さく	園芸をしている時のいきいきとした表情と自然とあふれる笑顔を見た時”この人達のはりあいを見つけられた”ととても嬉しく、その時の想いを句にしました。	リラックマ	30	
41	汗だくで 草刈りしたら よそのあぜ	記入無	八海じい	70	
42	あざれても 「おこっちゃダメ」 人間だもの	認知症になっても怒るとわかるんだね。（顔、態度に出る）	勿忘草	60	

番号	作品	コメント	ペンネーム（敬称略）	年代	入賞
43	アレ、アレと 夫婦の会話 成立す	夫婦とはこんなもんか。	勿忘草	60	
44	認知症 早い話が ポケたんだ	認知症でピンとこないね。	勿忘草	60	
45	お〜いお茶 昔のことと あきらめる	認知症の義母に義父が十数年前をなつかしんで。	アミダホリ	70	
46	顔うかぶ 名前が出ない 人並か	自身よくある事、同年代の友も同じことがあるらしい。	アミダホリ	70	
47	俺ここに 何しにきたぞ 考える	ド忘れですめばいいけれど、認知症の始まりか。	アミダホリ	70	
48	毒舌に かせぐルンバに 口を閉じ	よく働く夫だが、時々チクリといやみを言われるが、仕方ないことだと納得する。	マルオ	70	
49	物忘れ 「順調だよ」と 和尚様	来訪された和尚様に、物忘れが多くてとこぼしたら、誰もが通る道だからと悟られ、笑いあった事を思い出しました。	黒豆	70	
50	鏡見て どこから来たのと 聞く夫	認知症の夫と20年付き合いました。その時の行動です。仕事する気がないのならもうだめだ、帰れと言っていました。	山田 金子	80	
51	認知症 カミングアウトで 気が楽に	恥ずかしいし、勇気があるけど打ち明ければ結構普通に付き合えると思います。	高齢者A	60	
52	物忘れ 高齢者あるあるで 開き直す	多かれ少なかれほとんどの人が気になっている事なので笑って過ごした方が良いのでは？	高齢者A	60	
53	愛うすく 夫の命日 供る	記入無	今井 マスエ	80	
54	マスク取り 顔が見えても 名前出ず	記入無	山猿	80	
55	一日に 何度聞いたか 同じ事	記入無	山猿	80	
56	使えない スマホの機能 不思議だけ	記入無	山猿	80	
57	いきいきと 学びながら 友達作り	記入無	翔恵	60	
58	心まで タオル体操 梅雨晴れ間	記入無	翔恵	60	
59	あいうえお かきくけこ さあ勉強だその次なんだ	携帯（ガラケイ）を使っていてメールを送るとき、五十音を順番にとなえている自分です。	もん太君	70	
60	今こんな 輝く過去も あったのよ	本家のじいちゃんと「あれでも昔は〇〇の課長をしていたがだよ」と言われているだろうな・・・と大笑い	城内おせっかい	60	
61	介護はね 涙も出るけど 笑いあり	介護は本当に大変でした。今、思い出しても涙あり、笑いあり。多くの人に助けられました。	城内おせっかい	60	
62	「もう帰る」あなたの家は ここですよ	新築して何年か住んだのですがグループホームにお世話になり、外出で自宅に連れて来ても落ち着かず、「おじゃましました」「おいとまします」などと言っていました。	城内おせっかい	60	
63	服薬の 数が合わなく になりました	お医者さんから処方してもらった数種のお薬が月末になると多かったり少なかったり？	棟梁のかあちゃん	80	
64	トイレタイム バスを間違え お隣よ	記入無	棟梁のかあちゃん	80	
65	さあどうぞ 両手に茶碗 飯まだか	記入無	とうさん	60	
66	忘れグセ 一歩進んで 二歩戻る	記入無	ハブチャン	60	
67	置き忘れ 姑のせいに 嫁ごめん	嫁が自分の置き忘れを「お婆ちゃん忘れた」と姑のせいにし、後で私だったと気づき、心の中で「あ、私だった。ごめん。」と謝る様。	おかめ嫁	50	

番号	作品	コメント	ペンネーム（敬称略）	年代	入賞
68	認知症 説得よりも 納得を	数年前に亡くなった祖母が認知症で家族は困っていました。祖母が失敗したり、何度も同じことを言うと、ついつい家族は間違いを正したり「もうやったでしょ」と説得してしまいます。しかし、最後の方になってやっと説得して強引にやらせたり、自分をなくしてしまうようなことを言うより、本人が納得するような方法や声掛けが大切だと気づきました。	カービィ	40	
69	おばあちゃん あれこれそれで 会話する	おばあちゃんの家遊びに行ったときにおばあちゃんがあれが〜とかこれが〜とかだめで話すのが面白かったです。	松田 結衣	10	